



# 2024年6月7日 世界食品安全の日 コミュニケーションツールキット



食品安全：予期せぬ事態に備えましょう



# 世界食品安全の日について

国際連合食糧農業機関(FAO)と世界保健機関(WHO)は、共同して世界食品安全の日を推進しています。世界食品安全の日は、食品由来リスクの予防、検出、そして管理に役立つように、注意、行動を促すことを目的としており、それは、食料安全保障、人の健康、経済発展、農業、市場アクセス、観光、そして持続可能な開発への貢献につながります。

© FAO/Alessandra Benedetti



## なぜ、行動するのか？

もし、食品が安全でなかったら、人は健康を維持するために、また学ぶために、あるいは働くために、必要な栄養素を摂ることができません。汚染された食品を食べることによって、毎年6億人以上の人が病気にかかり、42万人以上の方が亡くなっています。もし、生産者から消費者にいたるまでのフードチェーンにおいて食品安全が優先して扱われていれば、これらの病気や死亡の多くは防ぐことができます。

つまり、あなたが誰であるのか、あるいは何をしているのかによらず、食品が安全に食べられることを確実にするための重要な役割を、**あなた**が果たしているのです。だからこそ、世界食品安全の日のスローガンは、

**食品安全はみんなのしごと**

なのです。

© WHO/Mobeen Ansari



## 世界食品安全の日2024 テーマ

### ▶▶▶ 食品安全：予期せぬ事態に備えましょう

世界食品安全の日にあたり、私達は、食品安全は共同責任であること、つまり、生産者から消費者にいたるまで、誰もがそれぞれの役割を果たす必要があることを思い出しましょう。このことは、お皿にのっている食品が安全だと確認できる、唯一の方法です。しかし、私達みんなが自分の役割を果たしていたとしても、予期せぬ事態が発生して食品の安全性が損なわれる、例外的な状況もあります。

たとえそのような状況であったとしても、病気を避けるために何かしらできることが必ずあります。あなたは予期せぬ事態への備えはできていますか？

食品安全上問題となる出来事は、小さな出来事から大規模な国際的な危機にいたるまで、多岐にわたります。家庭での停電や地元のレストランでの食中毒、食品製造業者による汚染食品の自主回収、そして輸入食品からの感染拡大や自然災害にいたるまで様々です。

食品安全に関連するハザードには国境がありません。そのため、ますます相互の結びつきが強くなっているグローバルな食料供給において、安全でない食品によるリスクは、ある地域の問題から国際的な緊急事態にまで急速に拡大する可能性があります。



© WHO/Mobeen Ansari



© WHO/Sue Price





それでは、食品安全上問題となる出来事に対応するための備えとして、私達には何ができるのでしょうか？

政府には以下のことができます。

- ▶ 国による食品安全緊急事態対応計画の作成と更新に責任をもって取り組むこと
- ▶ 国による食品管理システムを強化すること
- ▶ 監視と調整の能力を向上させること
- ▶ 食品事業者や一般の人達とのコミュニケーションをよりよいものにする

食品事業者には以下のことができます。消費者には以下のことができます。

- ▶ 食品安全のための管理計画をよりよいものにする
- ▶ “教訓”を共有し、協働すること
- ▶ 消費者とのコミュニケーション方法をよりよいものにする
- ▶ 食品安全上問題となる出来事に対して、報告あるいは対応するための方法を確実に知ること
- ▶ 家庭における食品安全上の予期せぬ事態がもたらす影響と、それにどのように対応するかについて確実に理解すること



2004年、コーデックス委員会は“食品安全性の緊急事態における情報交換に関する原則とガイドライン”を改訂しました。本文書は、国際的な食品安全上の緊急時に情報交換をするための公式な連絡窓口を設定しておくよう各加盟国に勧告しています。この勧告に応じて、FAO/WHO国際食品安全当局ネットワーク (FAO/WHO International Food Safety Authorities Network: INFOSAN) が設立されました。今日では、INFOSANは、各国の食品安全当局で構成された189カ国のグローバルなネットワークとなり、FAOとWHOによって共同運営されています。食品安全上の出来事の際、INFOSANによる迅速な情報交換が促進されており、食品由来疾病の予防と命を救うためのリスク管理措置の実行を可能にしています。





## 主要なメッセージ

### ▶ 備えが大事

予期せぬことが起こった時には、備えが大事です。食品安全上の出来事を管理するためには、国による食品安全緊急事態対応計画と強化された/強固な監視システムが不可欠です。食品事業者は、食品安全上問題となる出来事に備えて、すぐに対応を進めるために管理対応計画を持たなければなりません。

### ▶ 多分野間の協働が効果的な対応を確実にする

食品安全に関する責任を共有することは、世界、地域、国、そして地方、それら全てのレベルで、私達全員に影響を与える問題についての協働を必要とします。政府機関や各国当局、そして食品産業界を横断する協調的なアプローチが、公衆衛生への影響を最小限に留めるのに役立ちます。

### ▶ 迅速な情報交換が命を救う

政府機関、食品検査機関、食品事業者、試験所、国際組織等を含む全ての関係者の中で、情報が迅速かつ正確に共有されることが、食品安全上の出来事の性質と起源の特定、そして命を救うことに役立ちます。

### ▶ 効果的なコミュニケーションが食料供給への信頼を維持する

医療従事者、メディアそして一般の人達を含む利害関係者に、正確で、開かれた情報が適時に提供されることが、食料供給への信頼性の維持と更なる疾病の予防に役立ちます。

### ▶ 食品安全のための管理計画が消費者保護に役立つ

食品の生産者、輸入業者、製造業者、卸売業者、そして小売業者の全員が、公衆衛生を保護するための食品安全管理計画を策定し、定期的に更新すべきです。

### ▶ 食品事業者の決断力のある行動が全ての人達の利益になる

食品産業界の利害関係者は、廃棄と回収の手順を含む緊急時対応の計画と取組みを実施する準備ができていなければなりません。トレーサビリティシステムは、フードチェーンを通じて食品を追跡するための効果的なツールです。

### ▶ みんながリスクマネージャー

誰もが、毎日の選択の一部として、食品安全上のリスクを評価しています。そのような選択は、1人1人によって、また家族や、コミュニティ、事業者や政府によって集団として行われています。





© FAO/Christina Dowsett



© WHO/Sue Price



© WHO/Panos picture/Sayna Bashir



© WHO/Mobeen Ansari



© WHO/EMR/HPD, Climate change health and environment unit 2023

## 事実と数字に基づく情報

▶ 世界では毎年、**10人に1人**が汚染された食品が原因で病気になるっています。そのことは、**全ての国に影響を与えます。**

▶ **200を超える**疾病が、細菌、ウイルス、寄生虫あるいは重金属のような化学物質により**汚染された食品を食べることで**引き起こされています。

▶ **5歳未満の子供**は、人口の9パーセントに当たりますが、食品由来疾病負荷の40パーセントを占めています。そして、安全でない食品を原因とする**栄養不良や死亡の高いリスク**にさらされています。

▶ **食品安全上問題となる出来事**は、食品由来疾病により引き起こされるものばかりではありません。食品汚染につながる、あるいは食品安全の管理を破綻させる、**停電や洪水のような予期せぬ出来事**が原因になることがあります。

▶ **2004年の設立**以来、**FAO/WHO国際食品安全当局ネットワーク(INFOSAN)**は、数千の食品安全上の出来事に関して、国境を越えた、そして加盟国間での**迅速な情報交換**を促進してきました。



© WHO/Sue Price



© WHO/Sue Price



© FAO/Luis Tato



© WHO/Panos picture/Sayna Bashir



© WHO/Maldives/Winkpic, Maldives



## イベントのアイデア

### ▶▶▶ ウェビナーを開催しましょう

食品システムにおいて大事な役割を果たしている人達と一緒に、食品安全のための備えや対応について話し合きましょう。議論した後は、バーチャルあるいは対面の聴衆に対して気づきや情報を提供するために、質疑応答を行きましょう。

### ▶▶▶ キャンペーンを立ち上げましょう

ソーシャルメディアを活用しましょう。あなたは、私達が用意したすぐに使えるコミュニケーション資材を投稿することや、あなた自身が#WorldFoodSafetyDayのハッシュタグを付けたビデオ、パンフレット、ポスターを準備することができます。

### ▶▶▶ 職場でトレーニングをしましょう

あなたが食品を製造、提供あるいは販売するかどうかによらず、職場での食品安全管理を強化する機会を持ちましょう。あなたがやりとげたことを褒めたたえましょう。

### ▶▶▶ クリエイティブになりましょう！

これまでに、世界食品安全の日のお祝いに様々なことが行われてきました。芸術やポスターのコンテスト、試食会、職場での食品安全に関する展示、身体を使った表現、ランニングやその他のスポーツイベント、フルーツ串やスムージー作り、ビデオ作成(食品安全に関するラブストーリーもありました)、食品安全のための歌“手洗いのための7ステップ”のダンス、等。

# 公式ポスター



**食品安全：**  
预期せぬ事態に備えましょう

ダウンロード

他のアイデアにも興味がありますか？  
その他のコミュニケーション資材もチェックしてください。

- ▶ 世界食品安全の日の過去のビデオ
- ▶ 世界食品安全の日ウェブサイト  
“参加の仕方”
- ▶ 世界食品安全の日2023の報告  
アイデアとひらめきのために





## ソーシャルメディア用の資材

### サンプルメッセージ

- ▶ 今年6月7日の世界食品安全の日(#WorldFoodSafetyDay)は、“食品安全：予期せぬ事態に備えましょう”をテーマとして、食品安全上問題となる出来事にどのように備えるかに焦点を当てます。  
**計画し、準備し、そして行動しましょう！**
- ▶ **食品安全上問題となる出来事に取組むための準備はできていますか？**  
食品安全上問題となる出来事は、健全な生活や仕事に影響します。しかし、その影響を小さくするために準備することができます。計画し、準備し、そして行動しましょう！6月7日は世界食品安全の日(#WorldFoodSafetyDay)です。
- ▶ 6月7日には、WHO(@WHO)、FAO(@FAO)、Codex委員会(@FAOWHOCodex)とともに、世界食品安全の日(#WorldFoodSafetyDay)を記念しましょう。  
**食品安全はみんなのしごと**です。

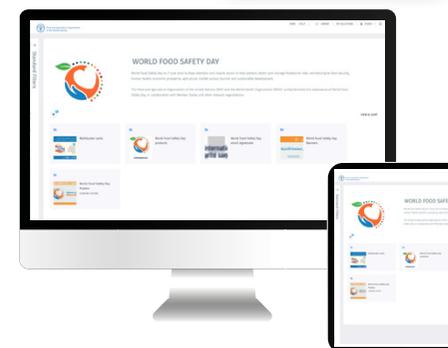
### ▶▶▶ 食品安全 怪しい伝説 シリーズ

ダウンロード



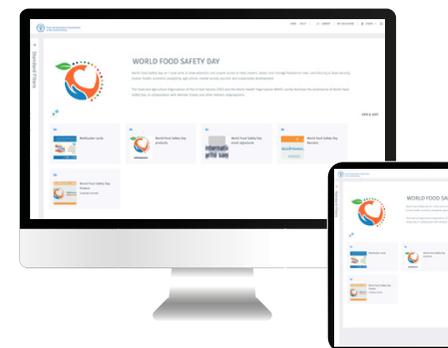
### ▶▶▶ 資材庫

訪問



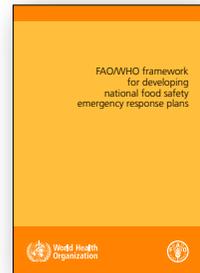
### ▶▶▶ Trelloボード

訪問



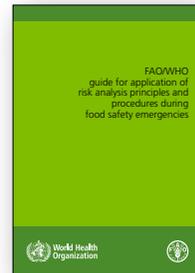


## その他の資料



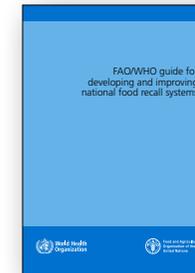
FAO/WHO framework for developing national food safety emergency response plans

ダウンロード



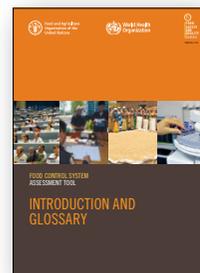
FAO/WHO guide for application of risk analysis principles and procedures during food safety emergencies

ダウンロード



FAO/WHO guide for developing and improving national food recall systems

ダウンロード



FAO/WHO food control system assessment tool

ダウンロード



CODEX ALIMENTARIUS

ダウンロード



FAO/WHO e-learning academy

学びましょう



© FAO/Luis Tato

## ▶▶▶ ツールキットについて

このツールキットは、6回目となる世界食品安全の日に関する情報を提供し、2024年の6月7日(もしくは、その頃に)、お祝いに参加するためのアイデアを共有するために、FAOとWHOにより開発されました。

## ▶▶▶ あなたのイベントをお知らせください

あなたの計画を教えてください。そして写真や動画のリンク、イベントのニュースを共有してください。世界食品安全の日のウェブサイトに掲載できるように、あなたの活動を忘れずに記録してください。あなたのイベントの写真を、[@FAOWHOCodex!](#)のタグを付けて、ツイッター（現X）に投稿することも忘れずに。

**Cover photographers (from left to right):**

© SENAC; Katarzyna Bialasiewicz Photographee.eu; © FAO/Fahad Kaizer; © FAO/Jekesai Njikizana

## ▶▶▶ 連絡先

FAO

[World-Food-Safety-Day@fao.org](mailto:World-Food-Safety-Day@fao.org)

WHO

[Foodsafety@who.int](mailto:Foodsafety@who.int)

[#WorldFoodSafetyDay](https://twitter.com/WorldFoodSafetyDay)



Some rights reserved. This work is available under a [CC BY-NC-SA 3.0 IGO licence](https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/3.0/)

© WHO & FAO, 2024  
CC9986EN1/03.24

本文書は、国際連合食糧農業機関(FAO)及び世界保健機関(WHO)により出版された "7 June 2024 | World Food Safety Day COMMUNICATION TOOLKITを、消費者庁の研究事業\*の一環として日本語に翻訳したものである。原文と翻訳に相違がある場合は原文が優先される。\*令和6年度 食品衛生基準行政推進調査事業費補助金「食品行政における国際整合性の確保と食品分野の国際動向に関する研究」(研究代表者：渡邊敬浩)